

IAJapan 認定活動方針

IAJapan は、国際ルールに基づく認定サービスの提供と普及を図るため、本方針に基づき活動する。

1. 社会や顧客の信頼を得られる認定サービスを継続的に提供するため、将来にわたる認定機関の能力維持に取り組む。
2. 国際規格及び Global ACI 多角的承認取決め（MRA）の要求事項を常に念頭に置いて、不断の改善に努めるとともに、一貫したマネジメントシステムの運営に取り組む。
3. 公平性、独立性及び機密性を万全に保持しつつ、認定活動に取り組む。
4. 社会的・政策的な認定ニーズにタイムリーに応え、多様な認定サービスを提供すると共に、認定の普及啓発、活用促進に取り組む。

2026 年 4 月 1 日

IAJapan トップマネジメント

署 名： 菊池 正浩

IAJapan 認定活動目標

2026年度の認定活動目標は、次のとおりとする。

1. 継続的に業務効率化を推進するとともに外部リソースの活用を増やしつつ、研修制度の拡充や業務経験の情報提供などによって IAJapan 職員及び外部審査員の能力向上を図る。また、必要な審査能力、評価能力を有する審査員、技術専門家、評定委員を確保し、認定機関としての能力を確実にする。
2. 日本国法令等を遵守するとともに、ISO/IEC 17011:2017 並びに Global ACI 及び APAC の要求事項に適合する認定機関の運営を行う。併せて、認定機関のマネジメントシステムの一貫した運営を確保し、信頼性の高い認定サービスを提供する。このため、以下の事項に取り組む。
 - (1) 2026 年 4 月の組織改編により変更したマネジメントシステムを確実に運営するとともに、認定機関の公平性を確保するため、「IAJapan 公平性の確保に関する方針」を要員に周知徹底し、その確実な実施に努める。
 - (2) 情報セキュリティを確保しつつ、IT・DX を活用した確実かつ効率的な審査に資する電子システムの利用増大を図る。
 - (3) 顧客満足度調査への着実な対応、厳正かつ妥当な審査、効率的な手続きに基づく認定サービスを提供する。
 - (4) 国際動向や国内動向を適確に把握し、認定に関する情報発信に努め、普及啓発、活用促進に取り組む。
 - (5) Global ACI 及び APAC における認定に係る活動への積極的な参画に努め、日本全体の調整に留意したうえで、Global ACI MRA 及び APAC MRA の維持を確実にする。また、2027 年 12 月に予定されている APAC 再評価の受審に向けた準備を開始する。
3. 経済社会のグローバル化や変化に先進性を持って機敏に対応し、新規認定分野への展開を含め、産業界や政策当局等における認定ニーズの把握に努め、これに着実に応える。
4. 認定の有益性や活用事例を示すなど、積極的な広報活動によって普及啓発を図るとともに、公的制度や経済社会での活用を促進する。

2026 年 4 月 1 日

IAJapan トップマネジメント

署 名：菊池 正浩